

# 新たな生活困窮者支援制度を考えるフォーラム

～官民連携で「よりそい型支援」を広げよう～

## 開 催 要 綱

### 1. 趣旨

震災被災者支援をきっかけに始まった「よりそいホットライン」の電話相談や同行支援を行う中で、制度の狭間にいるために公的サービスが受けられなかったり、様々な問題が重なる中で孤独や生活困窮から抜け出せないでいる人が多くいることがわかってきました。

来年度施行される生活困窮者自立支援法に対応しつつ、生活困窮者のニーズを把握し、個別によりそえる包括的な支援体制や就労機会を増やしていくためには、福祉や労働に関する行政、民間福祉団体、事業所の連携強化が重要になります。そこで、新制度の趣旨を踏まえた上で、茨城の課題や実情にあったセーフティネットをどう官民連携してつくっていけるかを考えるためにフォーラムを開催します。

2. 日時 平成 26 年 10 月 2 日（木） 13:15～17:00

3. 会場 茨城県薬剤師会館大会議室（水戸市笠原町 978-47）

4. 対象 生活困窮者支援に関わる行政機関、社会福祉協議会、民間支援団体関係者など

### 5. 内容

13:15 開会 挨拶

13:20～14:10 基調説明「生活困窮者自立支援法で期待される官民の役割」

講師 厚生労働省社会援護局 生活困窮者自立支援室長 熊木 正人さん

14:10～14:30 報告 よりそいホットラインでみえたこと

一般社団法人社会的包摂サポートセンター

14:30～15:05 実践報告 仙台市における官民連携での相談と就労支援の取り組み

一般社団法人パーソナルサポートセンター 平井 知則さん

15:05 休憩

15:15 パネルトーク

「組織の連携による包括的な支援体制づくり」

パネリスト 水戸市長 高橋 靖さん

茨城県保健福祉部福祉指導課長 寺門 利幸さん

土浦市社会福祉協議会常務理事 瀬尾 洋一さん

パーソナルサポートセンター生活支援部長 佐藤 圭司さん

コメンテーター 厚生労働省 熊木 正人さん

コーディネーター 茨城 NPO センター・コモンズ 横田 能洋

16:45 閉会

主催 認定特定非営利活動法人茨城 NPO センター・コモンズ

共催 一般社団法人社会的包摂サポートセンター ひと・くらしサポートネットちば

後援（依頼中） 茨城県、水戸市、社会福祉法人茨城県社会福祉協議会

6. 参加費 無料

7. 申し込み方法 所属、役職名、氏名、連絡先住所、電話番号、FAX、eメール・アドレスを記載し、eメールまたはFAXにてお申し込み下さい。

8. 申し込み締切 9月30日（申込み先着130名）

9. 問い合わせ先 認定NPO法人 茨城NPOセンター・commons 担当 横田・小鷹  
TEL 029-300-4321 FAX 029-300-4320  
MAIL [info@npocommons.org](mailto:info@npocommons.org)

10 会場図

